

設 立 趣 意 書 [社会実装ビジネス推進協議会]

1 目的

地域社会の抱える問題・課題を解決するための取組みとして、「安心安全で暮らしの豊かさを実現できる街づくり」に資する新たな地域システムの構築を目的に、新たな価値創造に向けた実証フィールドを設定し、試作開発から販路開拓、企業間連携の促進、新規事業の展開等を共創する場として、本協会を創設する。

2 背景・認識

・地域が抱える社会課題（交通・移動サービス、健康、地域資源を活用した地域の活性化等）を解決するには、社会課題解決の担い手となる企業の創出に加え、社会課題解決を取り巻くステークホルダー（国内外の企業、地方公共団体、大学・研究機関、金融機関等）との関係性を構築することが必要であるが、地域における推進体制は十分とは言えない。

・地域における推進体制を創設し、社会課題解決を図ることが、地域の活性化、及び県内企業の国内外の新たな需要獲得、新規事業の創出及び成長産業分野への参入にも繋がりうるとの考えの下、新たな社会解決事業の取組みを促進していく必要がある。

3 取り組み方針

・「社会実装ビジネスプラットフォーム」となる本協議会を設立し、地域の抱える課題や将来展望に対して、県内企業等の製品や技術、サービス等がどのように活用でき、ビジネスとして成長し、地域の活性化にも資するか等について意見交換を行う。

・オープンイノベーション手法を軸として、国内外を問わず、企業や大学、研究機関等との連携・共創の可能性を調査・検討し、県内企業との接点を創出、鳥取県をフィールドにした新たな社会解決事業の取組みを促進・支援する。

・新たな社会解決事業の推進を図る為、上記ステークホルダーなどの関係者と一体的に支援できるよう、事業内容に応じたサポート体制の整備、支援施策等の充実に努める。